



校 報

いいの子

めざす子ども像：学び合う子・助け合う子・元気な子

木次中学校区のめざす子ども像

- ・ふるさとに愛着をもち、多様な他者と進んで関わる子ども
- ・心身ともに健康で、しなやかさとたくましさのある子ども
- ・自ら判断し、生き生きと表現する子ども

令和7年3月21日 発行 文責：校長

～3学期大切にしてほしいこと→ まとめ＝次の学年への準備～

ご卒業 おめでとうございます ～優しくて頼もしい6年生～

3月19日（水）に、卒業生の保護者の皆様、学校評議員の皆様をお迎えして、全校児童が参加した卒業式を行いました。式の中では全学年が分担し、19人の卒業生一人一人にお祝いのメッセージを送りました。卒業生も、一人一人が自分の小学校6年間の成長を振り返りました。お互いに歌を贈り合い、心温まる式となりました。今年度も菅原史子先生にすべての歌のピアノ伴奏をしていただきました。

校長からはなむけの言葉では、三年間の中学校生活の中で、たくさんの人とのかわりの中で自分を見つけてほしい、そして、自らが決断することに責任をもち自分が進む道を見つけてほしいと話しました。

地域の皆様にも、これまで様々な面で子どもたちを支えていただきありがとうございました。皆様からの支援が子どもたちの大きな支えとなったことを、深く感謝いたします。



【 2月28日（金） 6年生を送る会 】

笑顔が体育館中にあふれた素晴らしい会になりました。

毎年のことですが、この会は5年生がリーダーとなって企画準備運営を行いました。進行係や挨拶をする5年生のはっきりとした声や隊形移動の時の各学年担当5年生のきびきびとした態度を見ると、リーダーとしてのバトンをしっかりと受け継ぐことができるなあと感心しました。

しかし、クライマックスの6年生によるくす玉割の場面では、「せーの、3, 2, 1、パカッ」となるように周知していたにもかかわらず、5年生の掛け声の勢いに押されたのか、6年生が「せーの、パカッ」と思わずひもを引いてしまい、場内には「あ～。」という声が響き渡りました。こんなハプニングもありましたが、打ち合わせの仕方、リハーサルの大切さなどを考えるよい機会となったのではないのでしょうか。



様々な活動紹介～多くの皆さんにお世話になりました～

【3月4日（火）、11日（火） 5年生家庭科】

5年生が家庭科でエプロンを作りました。慣れないミシンを使っの作業は糸が絡まるなどのハプニングの連続でした。二日間にわたってお手伝いいただいたボランティアの皆さんのおかげで何とか完成させることができました。大変お世話になりました。



フロバスケットボールBリーグ

島根スサノオマジックからのプレゼント

チーム創設15年目を記念したプロジェクト「レッツプレイ バスケット」の一環として県内の小学校にバスケットボールが贈られることになっていました。斐伊小学校にも届きました。体育の時間や休み時間に使わせてもらいます。ありがとうございました。



第57回島根県書初め展

特選：4年 1名

金賞：6年 2名

5年 2名

4年 2名

3年 5名

銀賞：15人

銅賞：64人

4月の主な行事予定

8日（火）着任式、始業式

9日（水）入学式

10日（木）給食開始（2年生以上）

11日（金）1年生給食開始

地区児童会、集団下校

14日（月）PTA事業部会

17日（木）全国学力調査（6年生）

24日（木）学習公開、PTA総会
学級懇談会

ありがとうございました

今年度も斐伊地区自治会長協議会をとおして、地域の皆様から教育振興費として多額の浄財を頂戴しました。雲南市からの配分予算が年々減っている中ではありますが、教育振興費があるおかげで、教育活動の一層の充実を図ることができました。心からお礼申し上げます。

また、この「ひいの子」を今年度もご覧いただきありがとうございました。各家庭にお届けいただいた皆様にも大変お世話になりました。